



NIAふれあい掲示板



NEWS 7月号

平成25年7月1日発行
習志野市国際交流協会
日本語教室部会発行
vol.23

◆NIAの予定7月～8月◆

7月1日(月)～6日(土) 七夕祭り
8月25日(日) 習志野きらっとサンバ

◆学習者紹介◆

①名前(学習 曜日) ②出身国、都市 ③趣味 ④一言 ⑤担当日本語ボランティア



- ① 今野 エネシタ (月)
- ② フィリピン、ロンブロン
- ③ スポーツ全般(特にゴルフ、テニス)
- ④ 日本に来て5年。最初は、言葉や電車の乗り方に苦労しましたが今は慣れました。子供は3人います。
- ⑤ 尾藤 幹子

- ① 草間 カンヤパク (水)
- ② タイ、パヤオ
- ③ 編み物、洋裁、料理
- ④ 今年は日本語能力試験(N4)に合格したいです。今、試験の勉強を頑張っています。
- ⑤ 渡部 一之

- ① 劉 亜椰 (木)
- ② 中国、大連
- ③ 旅行、世界一周したい。
- ④ 今年、車の免許を取りたいので勉強を頑張ります。好きなタレントは三浦春馬と上戸彩です。
- ⑤ 中原 晶子

◆介護ヘルパー資格取得 おめでとう!◆



周 美君 学習者(水) 台湾出身

日本に来て5年になりました。3年前にNIAの日本語教室で勉強する機会に恵まれ感謝しています。ここでのご縁だったのは、飯田先生に会ったことです。今年の1月に転職のことを考えたとき、ヘルパーさんの飯田先生から介護職ヘルパーの仕事をお勧めされました。今年2月初めヘルパー2級の資格を取るため、介護の学校で勉強を始めました。8回の授業、テストの解答提出、レポート提出、施設での実習など資格を取るまで難しく、辛かったけど楽しかったです。私は外国人としてここまでできたことが嬉しかったです。いつも家族、飯田先生、友達の支えに励まされて感謝の気持ちで一杯です。これから介護の職場に入ります。この気持ちを持って頑張ります。



◆あすなろ茶道教室◆ 6月24日(月)



くぐり戸を抜けると、そこは「和」の世界。玉砂利の敷石に導かれて茶室へ。進藤先生が、茶道の歴史や床の間に飾られた掛け軸、季節の花、使う道具の説明をされた後、正客から順番に和菓子、そして抹茶を頂きました。参加者の「お点前を体験してみたい」というリクエストがかなうと、神妙な面持ちの中にも楽しそうに何人も挑戦しました。先生に質問したり、一緒に写真を撮ったり、堅苦しいイメージのお茶会が交流会のようになり、予定を1時間近くオーバー。楽しい体験は茶道を身近に感じさせてくれたことでしょう!(佐)



どのようにいれますか?



にが 辛い!でもおいしい!



どんなお味?

◆親睦会 谷津バラ園～谷津干潟◆ 6月1日(土)



今回の親睦会は日本語教室 部会の学習者とボランティアが一緒に行う初めての行事で、谷津バラ園と谷津干潟の散策をしました。参加人数はボランティア18名、学習者16名、家族や友達13名の合計47名。散策には気持ちのいいお天気でした。バラ園のバラは満開で迎えてくれ、谷津干潟はラムサール条約20周年記念行事で盛り上がっていました。

山本 マリッサ (写真右) (月) NIAの先生方や友達と9時に駅に集合し、30分ほど歩いて入園。私たちのグループ名は”ダイサギ”です。いろいろな種類のバラがあり、とても感動しました。赤、オレンジ、ピンク、黄色、白などカラフルでおもわずたくさん写真を撮りました。以前、体験教室で、バラの花の形の巻寿司をつくったことを思い出しました。その後谷津干潟へいきました。いろいろな鳥がいて、とてもどこかで気持ちがよかったです。遠くにいる鳥も望遠鏡で見るととても大きくはっきりと、まるで目の前にいるように見えました。



畑中 アナベル (写真左) 昨日は、はじめて谷津バラ園にいきました。いろいろなバラの種類を見られてすごいやされ、元気を回復できました。赤いバラが一番気に入って、楽しんでたくさん写真を撮りました。その後、谷津干潟へいきました。たくさんの屋台があって、そこで美しいバラの花寿司を買って、ベンチで食べました。昼食を食べながら、先生方に”きわめる”の言葉の意味をおしえてもらいました。解散した後はららぽーとへ歩いていき、みんなと別れる前においしいドーナツを食べました。やっぱり花よりだんごですね。



素敵にバラに囲まれて

楊 宇軒 (土) 6月1日、僕は谷津でみんなと楽しく花を見たり、野鳥を観察したりしました。僕は初めてバラ園に行きました。初めてみんなと花を見ました。バラ園に入ったら、香りのする花がいっぱい咲いていました。僕のグループには、子どもは僕一人でしたが、みんなと仲良く花を見て絆を深めたので、全然寂しくありませんでした。その後、自然観察センターへ出発しました。その間2kmもありましたが、みんなと一緒に全然疲れませんでした。自然観察センターは、ちょっとつまらなかったけれど、その後みんなと一緒に昼ごはんを食べて、とても楽しかったです。「楽しい一日だな。」と僕はそのとき思いました。



◆日本語ボランティア研修会(第1回)◆ 6月17日(月)



昨年同様、聖徳大学の北村弘明教授を講師にお迎えし、研修会が行われました。参加者は54名。3回シリーズの初回は、地域ボランティアの日本語教育の問題点に始まり、主にCEFRに準じたCan-doについての内容でした。「生活者としての外国人」が現実の生活場面で日本語を使って、したいことができるようになることがCan-doだと理解できました。現在、NIAでは文型重視型の「みんなの日本語」が多く使用されています。どのように上手くCan-doを取り入れていくのが課題だと感じました。第2回:9月18日(水)は実践的な内容に入っていきようなので期待しています。(赤)

◆新事務局員の紹介◆ ①名前 ②出身 ③趣味 ④一言



- ① 仙田 希代子
- ② 宮崎県生まれ。父の転勤で鹿児島、福岡、香川、静岡、新潟、札幌等に住んでいました。習志野は6年目です。
- ③ 洋画、邦画を問わず、映画とドラマが大好きです。水泳が得意です。
- ④ 今年の5月からNIAに入りました。人の出入りが多く、名前を覚えるのに苦労しています。ボランティア皆さんの活躍ぶりは活気にみちみち溢れていてすごいと思います。子どもは中学生の息子が2人います。仕事のために今、中学英語をおさらいしています。